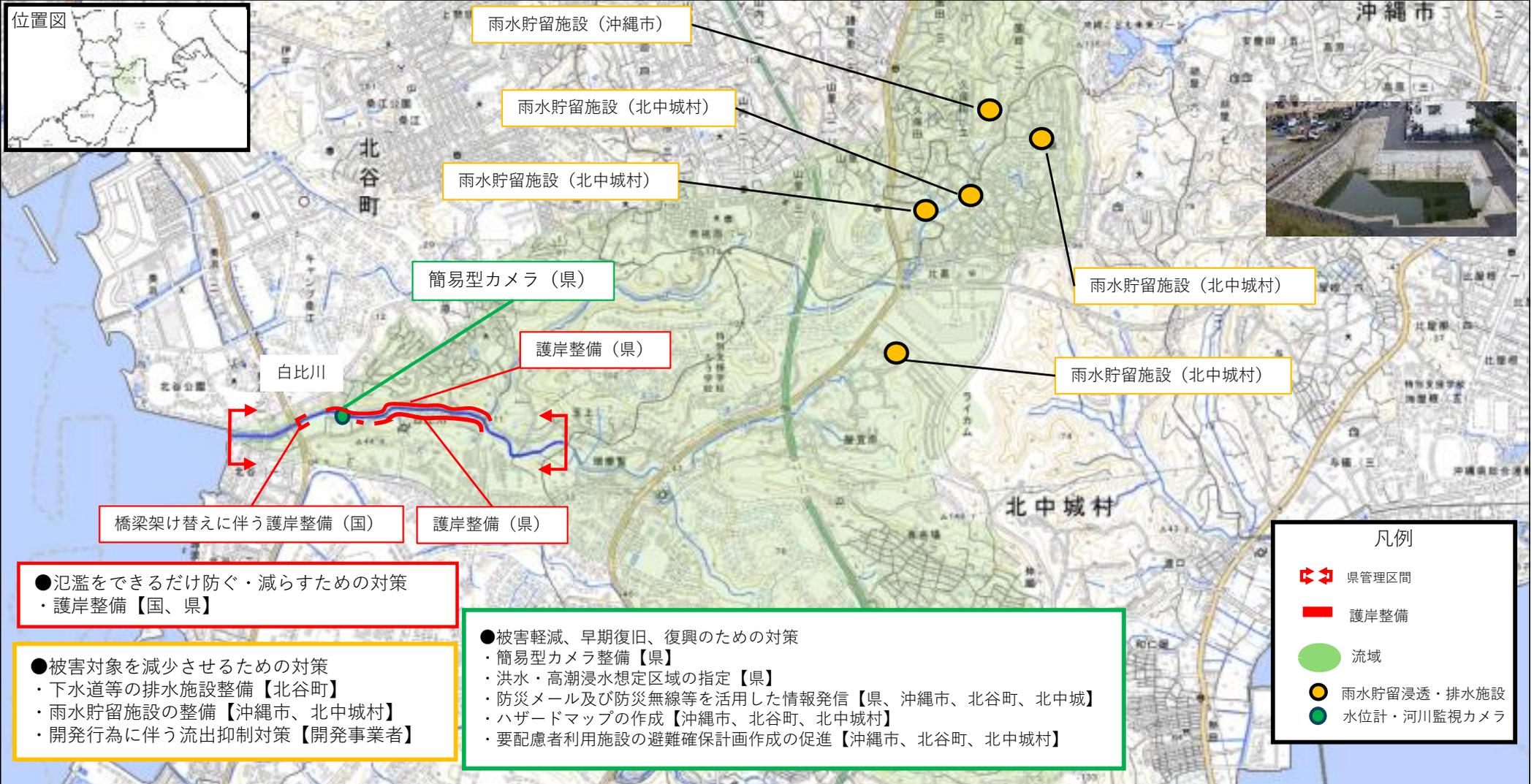


○白比川について、過去に豪雨や台風により河川の氾濫が発生しており、近年においては、令和元年11月台風による家屋浸水などの被害を受けたことを踏まえ、安全に流下させる河道整備を実施し、浸水被害の軽減を早期に行う必要がある。以下の取り組みを実施していくことで、計画規模の出水に対する河川整備や避難のためのソフト対策等に取り組み、流域における浸水被害の軽減を図る。



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合があります。

二級水系  
流域治水プロジェクト

白比川水系流域治水プロジェクト  
【ロードマップ・効果】

沖縄県

白比川では、上下流の流域全体を俯瞰し、県、市町村、住民や民間企業等が一体となって、以下により「流域治水」を推進する。

【短期・中期】 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策では、護岸整備の河川改修を集中的に実施。  
被害の軽減、早期復旧、復興のための対策では、簡易型カメラ整備及び防災メール及び防災無線等を活用した情報発信による防災体制の強化を図る。

【中長期】 河川改修後の河道状況を把握し堆積土砂除去を行うなど、各施設において適切な維持管理を実施。  
被害の軽減、早期復旧、復興のための対策では毎年フォローアップを実施し、防災体制の改善・強化に繋げていく。

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期（概ね5年間）	中期（概ね10～15年間）	中長期（概ね20～30年間）
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	・護岸整備	国、県			
被害対象を減少させるための対策	・下水道等の排水施設整備	北谷町			
	・雨水貯留施設の整備	沖縄市 北中城村			
	・開発行為に伴う流出抑制対策	開発事業者			
被害の軽減、早期復旧、復興のための対策	・簡易型カメラ整備 ・洪水・高潮浸水想定区域の指定	県			
	・ハザードマップの作成 ・要配慮者利用施設の避難確保計画作成の促進	沖縄市、北谷町、 北中城村			
	・防災メール及び防災無線等を活用した情報発信	県、沖縄市 北谷町、北中城村			

白比川水系  
流域治水プロジェクト

浸水被害軽減・逃げ遅れゼロ

【凡例】

- 破線：事業中、取組中
- 実線：維持管理、フォローアップ等